

因幡環境整備株式会社

高品質リサイクルペレットでブランド力強化し 販路拡大



脱臭処理されたペレット

事業計画名

プラスチック素材リサイクルで生産するペレットの脱臭装置で達成！次世代型エコ＆クリーン工場

企業紹介

わたしたち因幡環境整備株式会社の事業の基本は、「街の美しい環境を裏方として守っていくこと」であると考え、さまざまな廃棄物処理、下水道などの排水処理施設の維持管理および管きよの点検・補修などの事業を通し、地域社会の「静脈」として人々の暮らしを支える事業を行っている。その中で、平成18年より容器包装リサイクル法(以下容リ法)に基づくプラスチック製容器包装のリサイクル事業を開始し、家庭から排出されるプラスチックごみを自治体から受入れて、破碎・選別・洗浄を経てリサイクルペレットを製造するプラスチックリサイクル事業を行っている。

事業の計画概要

当社製品であるリサイクルペレットの課題である臭気を低減させる装置を導入し、品質改善を図り容器包装リサイクルの制度における総合的評価の得点を上げることで受注量アップを図った。

事業目的の概要

近年、中国による廃プラスチックの輸入受入禁止を引き金に国内における廃プラの処理が大きな問題となり、容リ法におけるプラスチックリサイクル事業にも影響が及んでいる。現状、国内において廃プラのリサイクル(再資源化)をいかに推進するかが課題になっている。特に、資源の有効利用を促進することと自然界に廃プラを流出させないことが、持続可能な社会の形成において強く求められている。そこで、受注量増加によるリサイクル量向上を目指す為、本事業のペレット臭気低減装置を導入した。容リ法のプラ製容器包装リサイクルの受注量は、事業者の品質管理体制と実績で評価される制度により毎年の受注量が増えつつある。ペレット臭気低減装置を導入することによって、製品であるペレット臭気を低減することで、製品の評価値を上げ、受注量増加と安定化を目指す。

導入機械装置

ペレット臭気低減装置



ペレット臭気低減装置



ペレット製造ラインでの作業風景

この企業の「強み」

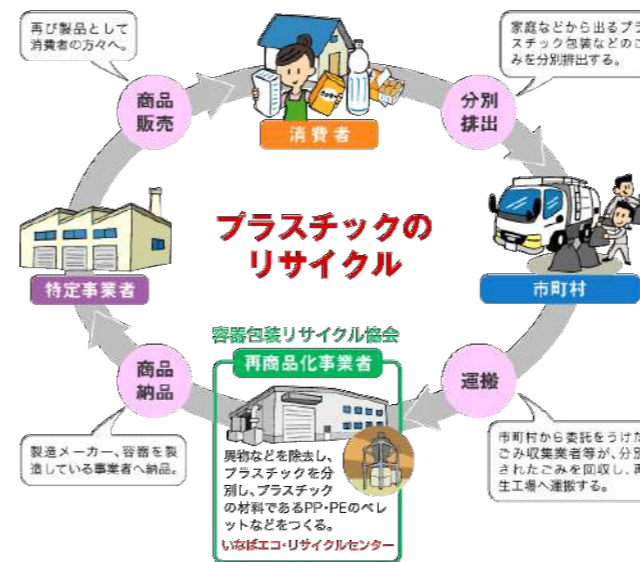
当社は自治体と日本容器包装リサイクル協会からの委託で、市町村のプラごみの受入れからリサイクルをしてペレット(プラ製品の原料)への再商品化までを一貫して行う全国でも数少ない事業者である。その為、環境教育の良い事例として、住民の方や小学校から毎年多数の工場見学の申込みがあり、地域に根ざしたリサイクル事業者としての強みを持っている。

事業の成果

- 生産効率の向上に関する成果
 - ①ペレットの臭気値を従来の80%以下に低減することができた。
 - ②臭気低減によるプラスチックの受入可能量増加により増収増益が可能となった。
- 付加価値向上に関する成果
 - ①臭気低減が可能になったことにより当社製品の独自の強みとして顧客へのアピールができブランド力の強化に繋がった。
 - ②滞留プラスチックの在庫を抱えている同業他社を助けることもでき民間業者という新規顧客層の顧客満足度を高めることが可能となった。



当社のリサイクル工場
鳥取市船木118-1 「いなばエコ・リサイクルセンター」



臭気を取り除いたペレットにより、処理量の拡大と評価の安定をはかる



事業化に向けて想定している内容

今回の補助事業によって国内で滞留するプラスチックの受入先となり、適切にリサイクル処理後に国内メーカーによりまた日本で品質のよいプラスチックとして生まれ変わる循環を増やしていくことは、国の貴重な資源を守ることに資する。当社がその流れの一翼を担うことで市場への貢献も大いに期待できる。目的とするペレットの臭気の低減ができたことにより、製品の評価が上がり、受注量の増加と売り上げの向上が見込まれる。ただ、制度上今回の成果が反映されるのが令和3年度以降になる。それに伴い、雇用の確保、新たな付加価値として積極的な営業活動を進める予定である。当社の取り組みは、当社の発展のみならず、高循環型社会構築への貢献度が高い取り組みである。

Interview インタビュー



代表取締役 国岡 稔

今回の補助事業により、ペレットの臭気を低減するという他の事業者にはない強みを得ることができました。従来リサイクルペレットは色見・臭気等の特性上、屋外で使用される製品への利用が多いのですが、臭気の改善により室内で使用される製品への使用など今後の販路拡大が期待できます。

また、近年世界規模の問題として資源・廃棄物の制約、海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題等が発生しており、それら問題の同時解決がSDGsで求められています。弊社は長年に渡り廃棄物の適正処理・再資源化に従事してきた経験を活かし、「3R+Renewable」の基本原則に沿い、持続可能なリサイクルシステムの構築を通じてプラスチック資源循環の一層の高度化を目指します。

因幡環境整備株式会社



● 代表者	代表取締役 国岡 稔
● 所在地	〒689-1212 鳥取県鳥取市用瀬町美成323-1
● TEL	0858-87-6668
● FAX	0858-87-6665
● 従業員	179名
● 資本金	30,000,000円
● 設立年月日	1966年2月25日

● 主な事業内容

廃棄物の中間処理と再資源化、一般廃棄物・産業廃棄物の収集・運搬など

● 業種

88 廃棄物処理業

<http://www.inaba-kankyo.co.jp/index.html>

因幡環境整備

検索

